

## 第 179 回 学長定例記者会見

日時：令和 7 年 5 月 27 日（火） 11：00～11：50

場所：メイン会場：広島大学東広島キャンパス 法人本部棟 5 階 5F2 会議室

サブ会場：広島大学霞キャンパス 臨床管理棟 3 階 大会議室

※サブ会場は、テレビ会議システムによるオンライン参加

※ 会見終了後、YouTube による録画配信を実施

### 【発表事項】

1. 広島大学医学部創立 80 周年記念講演会・祝賀会を開催します  
～岸田文雄前内閣総理大臣が講演予定です～（6/15 開催）
2. 医療と教育の連携～ゲノムで広がる！ウェルビーイングな未来～  
第 3 回 市民公開講座・写真パネル展を開催します（6/7-6/8 開催）

### 【お知らせ事項】

1. 「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（通称 J-PEAKS）」の取組に関する報告
2. 『第 2 回 号令に時間がかかる教室 in 広島 ～吃音のある教員志望の学生による模擬授業を通して、共に学び、共に考える～』を開催します（5/31 開催）
3. 「2025ゆかたまつり」を開催します（7/13 開催）
4. 両生類研究センターの「週末開放日」設置のお知らせ

### 【寄付目録贈呈式】

1. 同窓会有志が現役トップアスリートの競技活動を支援！  
～寄付目録贈呈式を執り行います～

### ■次回の学長定例記者会見（予定）

日時： 令和 7 年 6 月 23 日（月）

場所： 広島大学 霞キャンパス

令和 7 年 5 月 27 日

広島大学医学部創立 80 周年記念講演会・祝賀会を開催します  
～岸田文雄前内閣総理大臣が講演予定です～（6/15 開催）

広島大学医学部は、昭和 20 年（1945 年）8 月に前身である広島県立医学専門学校として創設され、令和 7 年（2025 年）に創立 80 周年を迎えます。

前身校の創設以来、広島大学医学部・病院は、地域医療の現場で活躍する医師はもとより、医療人を育成する教員や、医学の発展に寄与する研究者を多数輩出してまいりました。また、令和 6 年度までの医学部医学科の卒業生は 6,834 人に上ります。

この度、医学部創立 80 周年を記念して、同じく 2025 年に創立 70 周年を迎える医学部医学科の同窓会組織である広仁会（こうじんかい）とともに、下記のとおり記念講演会・祝賀会を開催します。

## 記

○日 時：令和 7 年 6 月 15 日（日）

○場 所：リーガロイヤルホテル広島 4 階 ロイヤルホール

○記念講演会：16：00～18：00

- ・講演Ⅰ 岸田 文雄 氏（前内閣総理大臣）[予定]
- ・講演Ⅱ 堀川 恵子 氏（ノンフィクション作家）
- ・御祝セレモニー（ノーベル平和賞受賞）  
日本原水爆被害者団体協議会 箕牧 智之 氏

○記念祝賀会：18：15～20：30

## ※備 考：

- ・記念講演会、祝賀会ともに一般の方はご参加いただけません。
- ・メディアの方で記念講演会への参加を希望される場合は、事前にお申し込みください（別途ご案内のリリースをお送りします）。
- ・講演会の傍聴と講演中の写真撮影が可能です。祝賀会へはご参加いただけません。

## 【お問い合わせ先】

広島大学霞地区運営支援部総務グループ  
TEL:082-257-5606 FAX:082-257-5615  
MAIL:kasumi-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学医学部創立80周年  
広島大学医学部医学科広仁会創立70周年合同記念事業

# 記念講演会・記念祝賀会

日時 令和7年6月15日(日)16:00～20:30

場所 リーガロイヤルホテル広島 4階 ロイヤルホール

## 記念講演会

〈16:00～17:55〉



司会／  
久保田 夏菜 アナウンサー

### ●学長挨拶

広島大学長 越智 光夫

### ●記念講演I

座長／越智 光夫 学長



前内閣総理大臣  
岸田 文雄 氏

……………〈休憩〉……………

### ●記念講演II

座長／小林 正夫  
広仁会会長

「アカデミアと社会課題の交差点  
～被団協ノーベル平和賞によせて」

ノンフィクション作家

堀川 恵子 氏



©MAL

### ●ノーベル平和賞受賞 御祝セレモニー

日本原水爆被害者  
団体協議会

箕牧 智之 氏



### ●学部長挨拶

広島大学医学部長 志馬 伸朗

## 記念祝賀会

〈18:15～20:30〉

●司会／久保田 夏菜アナウンサー

清興 広島大学霞管弦楽団

開会 式辞 第17代広仁会会長 小林 正夫  
広島大学医学部長 志馬 伸朗

祝辞 広島県知事 湯崎 英彦様  
広島市長 松井 一實様

スライド講演

「医学部80年・広仁会70年のあゆみ」

広島大学医学部医学科長 岡田 賢

乾杯 広島大学病院長 安達 伸生

歓談

閉会 第18代広仁会会長

令和 7 年 5 月 27 日

**医療と教育の連携～ゲノムで広がる！ウェルビーイングな未来～**  
第 3 回 市民公開講座・写真パネル展を開催します（6/7-6/8 開催）

このたび、広島大学病院ゲノム医療センターと広島大学ダイバーシティ&インクルージョン推進機構（ウェルビーイング推進室）は、初の連携企画として「第 3 回 市民公開講座・写真パネル展」を下記のとおり開催いたします。

本イベントでは、ゲノム医療や特別支援教育の最新の取り組みを、市民講座・テクノロジー体験・音楽を通じて市民の皆さまと分かち合い、ともに考える 2 日間にしたいと考えています。医療・福祉・教育が連携し、誰もが自分らしく生きられる「ウェルビーイングな社会」の実現に向けて、未来をともに描くヒントをお届けします。是非ともご参加ください。

## 記

- ◆開催日：6月7日（土）、6月8日（日）13:00-16:00（両日）
- ◆会場：広島駅南口地下広場（エールエール A 館地下）
- ◆内容：
  - ・遺伝性疾患や、がんのリスク評価、医療と教育の連携について専門家による講演とディスカッション
  - ・分身ロボットなどを用いた体験展示
  - ・日本ダウン症協会広島支部「えんぜるふいっしゅ」による太鼓演奏
  - ・医師による音楽ユニット「Insheart（インスハート）」のミニコンサートなど ※詳細は添付のフライヤーをご覧ください。
- ◆参加費：無料
- ◆定員：200 人
- ◆事前申込：不要
- ◆締め切り日：なし

## &lt;これまでの取り組み&gt;

広島大学病院ゲノム医療センターでは、これまで以下の市民公開講座などのイベントを開催しています。

## ■第 1 回市民公開講座・パネル展・遺伝カウンセリング

日程：2023 年 6 月 10-11 日

キャッチフレーズ：「みんなで知ろう、考えよう！ゲノムでわかる私の

体質、あなたの個性」

テーマ：1日目「ゲノムでわかるリスクと健康管理」

2日目「ダウン症のある人たちが持つ多様性」

参加人数：約 300 人

■第2回市民公開講座・パネル展・遺伝カウンセリング

日程：2024年6月8-9日

キャッチフレーズ：「みんなと一緒に！ゲノムをまなびん祭（さい）」

内容：「難病」「妊娠・出産」「放射線」「がん」に関するゲノム医療についての市民公開講座とゲノム体験イベント、写真パネル展など

参加人数：約 300 人

【お問い合わせ先】

広島大学ダイバーシティ&インクルージョン推進機構 ウェルビーイング推進室  
TEL:082-424-3906 FAX:082-424-5952  
E-Mail:satomoko@hiroshima-u.ac.jp

## 市民公開講座・写真パネル展

### 医療と教育の連携

# ゲノムで広がる!

# ウェルビーイングな未来

2025年6月7日(土)8日(日) 13:00~16:00

広島駅南口地下広場 (エールエールA館地下)

参加無料  
事前登録  
不要

6月7日(土) .....

### 市民公開講座 13:00~14:15

子ども・若年の  
突然死を防ぐ  
遺伝性不整脈診断  
中野 由紀子

ゲノム医療がもたらす  
がんのリスク評価と  
ウェルビーイングな未来  
檜井 孝夫

医療と教育の連携による  
ウェルビーイング  
社会の構築  
川合 紀宗

ディスカッション  
医療と教育の  
コラボレーションの意義

### 体験イベント 14:30~16:00

特別支援を支える  
最新テクノロジー体験!

分身ロボットOriHime、LOVOT、  
Ozobotを使ってみよう!ふれてみよう!

吃音VR展示



OriHime ©OryLab Inc. LOVOT

6月8日(日) .....

### 太鼓演奏 13:00~13:30

日本ダウン症協会広島支部  
えんぜるふいつしゅ おんがくくらぶ

### コーヒーサービス 13:30~15:00

日本ダウン症協会広島支部  
えんぜるふいつしゅ カカオチーム



OriHime  
ロボット  
参加予定

### Insheart ミニコンサート

15:00~15:45

サイン会  
15:45~16:00



6月7日(土)・8日(日)両日開催 .....

### オープンキャンパス

14:30~16:00

広島大学教育学部  
特別支援教育学プログラム(両日)

広島大学大学院医系科学研究科  
遺伝カウンセラー養成コース(8日のみ)

### 写真パネル展

~ダウン症のある人の日常~

日本ダウン症協会広島支部 えんぜるふいつしゅ  
NPO法人 nicolooop

遺伝性がん当事者からの手紙  
特定非営利活動法人 クラヴィスアルクス



### パネル・パンフレット展示

がんゲノム医療の現況と課題  
(広島県におけるがんゲノム医療連携体制)

広島大学D&I推進機構の  
取り組み



令和 7 年 5 月 27 日

**「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業  
(通称 J-PEAKS)」の取組に関する報告**

日本全体の研究力を牽引する地域中核拠点として、昨年度、広島大学は「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(通称 J-PEAKS)」に採択されました。

本学は、半導体・超物質、再生・細胞医療・創薬の融合研究領域を中心に、世界的に稀少な紫外線(UV)領域の放射光による可視化を基盤として、研究力向上戦略を推進します。また、「人・知・資源の好循環」のハブとして異分野融合エコシステムを形成し、国際頭脳循環・産業集積を促進します。

地域中核拠点の形成に向けた本学のさまざまな取組みについて、最新情報をお知らせします。

#### (1) 欧州における先進的半導体研究機関との交流協定を締結

この度、本学の先進理工系科学研究科、および半導体産業技術研究所は、欧州において最先端の半導体研究を進める 3 機関(IMEC、FZJ、IHP)との交流協定を締結しました。

IMEC International (IMEC) は 1982 年、ベルギー政府が、同国北部フランダース地方のマイクロ・エレクトロニクス産業を強化するためのプログラムを立ち上げた際に設立された研究機関であり、現在、半導体関連産業が集積するリサーチ・コンプレックスの代名詞として、世界的な名声を博しています。

ユーリッヒ研究センター(FZJ)はヨーロッパ最大の学際的研究センターの一つであるヘルムホルツ協会の創立メンバーでもあり、エネルギー・情報・バイオエコノミーという未来の主要分野を含め、幅広い分野における基礎研究から応用研究を推進しています。

ライプニッツ高性能マイクロ・エレクトロニクス研究所(IHP)は、1983 年に設立された シリコン/ゲルマニウム・エレクトロニクス分野における世界有数の研究機関であり、この分野では、半導体技術、材料研究、高周波回路設計、システム・ソリューションにおいて、広範かつ密接な国際的ネットワークを有しています。

これら 3 機関のうち、特に、IMEC (Interuniversity Microelectronics Centre) は、本学が推進する J-PEAKS 事業のモデルでもあり、この度の協定締結によって、本事業の目的である「人・知・資源の好循環」のハブとなる異分野融合エコシステム「Hiroshima Research & Innovation Valley (Hi-RIV)」の形成に向けた取り組みのさらなる推進が期待されます。

#### (2) 世界的な長寿医療コンペティション XPRIZE Healthspan TOP40 に 入賞

東北大学大学院医学系研究科分子病態治療学分野の宮田敏男教授、株式会社

レナサイエンス、東海大学、ノースウェスタン大学等、および本学は共同で、健康寿命延伸を目指す世界的コンペティション XPRIZE Healthspan に参加、この度、TOP40（セミファイナリスト）に入賞しました。

XPRIZE Healthspan は、人間の老化や長寿に対する治療アプローチに革命を起こし、健康寿命を積極的に 10 年以上延伸することを目的とした世界的なコンペティションであり、今回、世界から 600 以上のエントリー、200 以上の書類応募があり、東北大学は TOP40 に選出されました。

本学からは田原栄俊副学長、平田泰三教授、高橋陵宇准教授が、本事業の臨床研究に参画しており、その研究資金の一部は、J-PEAKS の支援を受けています。

ファイナリストへの選出を目指す本研究チームとともに、本学は健康寿命を延ばすための革新的な医薬品開発を推進していきます。

### (3)ベトナム国家イノベーションセンターと連携協定を締結

2025 年 4 月 28 日、ベトナム国家イノベーションセンター(NIC)が主催する「日越協力フォーラムーハイテク・GX・半導体分野における高付加価値産業創出に向けてー」の開催に際し、石破茂内閣総理大臣およびファム・ミン・チン首相ご臨席のもと、広島大学は NIC と連携協定を締結しました。

現在、広島大学は、米国のアイダホ大学と協力し、J-PEAKS の重点拠点の一つでもある半導体分野における新たな国際教育プログラムの立ち上げを進めています。本プログラムは、アジア各国から優秀な若者を迎え、半導体分野の専門人材を育成することを目指しており、この度、その一環として NIC との連携協定を締結する運びとなりました。

今後、本協定に基づき、NIC からベトナムの学生に対する奨学金支援が行われる予定であり、優秀な人材の育成と教育機会の拡大とともに、J-PEAKS の半導体拠点におけるさらなる研究の推進が期待されます。

### (4)第 66 回科学技術週間「先端科学体験セミナー 集まれ！おもしろ科学体験」の開催

科学技術週間は、科学技術の大切さを 1 人でも多くの人々に理解していただくこと、日本の科学技術をさらに発展させること等を目的に制定され、「発明の日」(4 月 18 日)を含む 1 週間と定められています。

この度、第 66 回科学技術週間にあわせて 4 月 19・20 日に、J-PEAKS の中核拠点である放射光科学研究所において、小中学生を対象とする科学体験イベントを開催しました。当日は、放射光実験施設の見学や、「霧箱」を用いて宇宙や地球からの粒子の観察などが行われ、盛況のうちに終了しました。

本学は、J-PEAKS を通じて異分野間の融合研究・連携を推進するだけでなく、このような取り組みを通じて、次世代を担う研究者の育成にも努めています。

### 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）とは？

地域の中核大学や研究の特定分野に強みを持つ大学が、その強みや特色のある研究力を核とした戦略的経営のもと、他大学との連携等を図りつつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速等により研究力を強化することで、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的としている。Program for Forming Japan's Peak Research Universities の通称。広島大学は 2023 年度に採択され、2028 年度までの 6 年間で総額 55 億円の財政支援が予定されている。

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室

未来共創科学研究本部

研究戦略部 研究戦略グループ 前田

TEL:082-424-5656

Mail: [gakujutu-strategy-gl@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:gakujutu-strategy-gl@office.hiroshima-u.ac.jp)

## 第 179 回 学長定例記者会見 お知らせ事項 2

令和 7 年 5 月 27 日

『第 2 回 号令に時間がかかる教室 in 広島 ～吃音のある教員志望の学生による模擬授業を通して、共に学び、共に考える～』を開催します

本イベントは、吃音に対する正しい理解と実践的な学びを通じて、多様性を尊重した教育環境の構築に貢献することを目的とし、吃音のある学生が教壇に立ち、模擬授業を通して「伝える」「伝わる」ことの意味を私たちに問いかける取り組みで、令和 6 年 8 月に開催された第 1 回に続く 2 回目となります。

第 1 回では、吃音当事者で東京を拠点に全国で啓発活動を行う奥村安莉沙さんと連携し、広島大学教育学部 3 年生(当時)の安藤結唯さんが講師役を務め、国語教師を目指す吃音当事者として、模擬授業形式で自己紹介と講義を実施しました。52 人にご参加いただき、吃音の特徴や周囲の適切な関わり方について解説したほか、グループワークも行い、参加者からは「当事者の気持ちに寄り添った対応をしたい」といった声が寄せられました。

第 2 回となる今回は、広島大学フェニックス国際センター「ミライクリエ」(東広島キャンパス)を会場に、再び吃音のある教員志望の学生たちが教壇に立ち、参加者と共に「誰もが安心して話せる教室」について考えていきます。

- ◆開催日：5 月 31 日(土) ①回 12:20-13:10  
②回 13:30-14:20  
③回 14:40-15:30  
(いずれも同内容で実施)
- ◆会 場：広島大学フェニックス国際センター「ミライクリエ」  
1F 多目的ホール
- ◆参加費：無料
- ◆定 員：各回 30 人(生徒役として)
- ◆事前申込：必要(チラシに記載の二次元コードよりお申し込みください)
- ◆締め切り：定員に達し次第終了

## 【お問い合わせ先】

広島大学ダイバーシティ&インクルージョン推進機構 ウェルビーイング推進室  
TEL:082-424-3906 FAX:082-424-5952  
E-Mail:satomoko@hiroshima-u.ac.jp



参加費  
無料

## 第2回 号令に時間がかかる教室 in 広島

教員を目指す吃音のある学生が模擬授業に挑戦します！  
あなたも教員役で参加・生徒役で応援しませんか？

### 令和7年5月31日(土)

時間：12:20- / 13:30- / 14:40-(50分制)

場所：広島大学 東広島キャンパス  
フェニックス国際センター (ミライクリエ)  
1F 多目的ホール

対象：全年齢対象・メディア取材OKな方

### -タイムライン-

教員役から自己紹介・授業のめあての説明 (10分)

① 12:20 - 12:30 / ② 13:30 - 13:40 / ③ 14:40 - 14:50

吃音についての基本的な知識を学ぶ講義 (10分)

① 12:30 - 12:40 / ② 13:40 - 13:50 / ③ 14:50 - 15:00

吃音について生徒同士で班になって話し合う  
グループワーク (20分)

① 12:40 - 13:00 / ② 13:50 - 14:10 / ③ 15:00 - 15:20

まとめ (10分)

① 13:00 - 13:10 / ② 14:10 - 14:20 / ③ 15:20 - 15:30

### 吃音とは？

頭に言葉が浮かんでいても、滑らかに発話できないことがある発話障害。全国に約120万人いるとされているが認知や理解は十分ではない。

### Q&A

Q.生徒役が人前で話す機会がありますか？  
A.生徒役の自己紹介や発表はありません。  
Q.どの時間に行っても内容は同じですか？  
A.基本的には同じですが、ケーススタディのテーマが変わることがあります。



←教員役・生徒役募集！  
申込・詳細は二次元コードから

※申込開始：2025年4月7日(月)より  
お問い合わせ：d-and-i-wellbeing@hiroshima-u.ac.jp

主催：広島大学ダイバーシティ&インクルージョン推進機構  
ウェルビーイング推進室

協力：号令に時間がかかる教室

後援：広島県教育委員会、広島市教育委員会、東広島市教育委員会  
中国新聞社、中国放送、広島テレビ放送、広島ホームテレビ、テレビ新広島  
広島FM放送、(申請中) NHK広島放送局、ウェルビーイング学会

令和 7 年 5 月 27 日

**「2025 ゆかたまつり」を開催します**

「2025 ゆかたまつり」を 7 月 13 日（日）に開催します。

ゆかたまつりは、今年で 28 回目を迎え、広島大学の夏の風物詩としてすっかり定着しました。学生のみならず、地域住民の方々をはじめとする多くの方に楽しんでいただける祭りになるように、準備を進めています。

学生企画としては、「ステージ企画」、「屋内外企画」及び「模擬店」を予定しています。今年も、広島大学の学生サークルを中心に特設ステージにての様々な企画や演奏、日頃の活動の発表や展示、パフォーマンスなども行い、18 時からは西図書館の横壁をライトアップする予定です。

また、蒸し暑い日々にヒヤリとする涼しさを求める方には今年も大好評の「おばけ屋敷」を企画しております。

さらに、当日に浴衣で来場されたお客様には模擬店で割引などが受けられる場合があります。併せて浴衣の着付け教室も開催いたしますので、是非浴衣を着て足をお運びください。

（2025 ゆかたまつり）

日時：7 月 13 日（日）10:00～20:00

場所：総合科学部周辺  
（東広島キャンパス）

【お問い合わせ先】

第 74 回 広島大学 大学祭 実行委員会  
E-mail: hirodai\_daigakusai@live.jp  
TEL: 082-422-0340  
受付業務を行っている時間帯  
平日 16:15 ～ 18:00

# ゆかたまつり

2025

## 広島大学

東広島キャンパス 総合科学部等周辺

7月13日 **日**

10:00~20:00

# DIVE!

### 注意事項

- 天候によりやむを得ず企画が変更や中止される場合があります。
- 混雑が予想されますので、ご来場は公共交通機関をご利用ください。
- 会場内の飲酒、またお酒の持ち込みは禁止させていただきます。
- 会場内は全面禁煙です。
- 会場上空でドローンなどの無人飛行を飛行させることは法律で禁止されています。
- 会場内へのペットの連れ込みは食品衛生上ご遠慮ください。
- その他お客様の迷惑となるような行為はご遠慮ください。



第74回広島大学大学祭実行委員会  
お問い合わせ先 082-422-0340  
HP <http://hu-festival.com>

令和7年5月27日

両生類研究センターの「週末開放日」設置のお知らせ

両生類研究センターでは平日月曜から金曜までの9～17時に1階展示スペースを一般開放し、飼育している両生類の展示（冬季除く）や貴重な標本類などの常設展示を行っています。

この平日の展示に加え、週末の休日にも一般の方に来ていただける機会を設けようと、今年は「週末開放日」という日を設定することにしました。

「週末開放日」とは、常設展示を週末の休日にも一般の方に2時間ほど見ていただける日のことです。今回の5月31日（土）を含め、今年は冬が来る前の6回を予定しています。両生類たちが、たくさんの方のご来場を楽しみにお待ちしております！



なお、昨年までは「企画展 <https://amphibian.hiroshima-u.ac.jp/events/outreach/>」を年4回ほど休日に開催し、テーマを定め工夫を凝らした特別展示を行ってきましたが、今年は「企画展」をいったんお休みさせていただくことになりました。

日時：2025年5月31日（土）13：00～15：00

場所：広島大学両生類研究センター

（<https://amphibian.hiroshima-u.ac.jp/>トップページ上の「アクセス」をご参照ください。）

予約：不要

料金：無料



今年度は6月28日（土）、7月26日（土）、9月と10月の週末1回ずつ（開催日未定）、11月1日（土）も週末開放日になる予定です。

【お問い合わせ先】

両生類研究センター

事務室 濱本 由美子

TEL:082-424-7328

FAX:082-424-0739



平日のみの常設展

# 週末開放日

日時：2025年5月31日(土)、6月28日(土)、7月26日(土) 13:00～15:00  
場所：広島大学 両生類研究センター

当センターは平日の日中に常設展示として1階展示スペースを開放しています。ここでは一般の皆様へ飼育動物や貴重な標本などを見ていただくことができますが、平日がお休みではない方々にはなかなかお越しいただくことができません。そこで、今年度は週末に常設展示を一般公開する“週末開放日”を設けることにしました。5～7月、9月～11月に1回ずつ計6回!“週末開放日”を設けます。これにより、より多くの皆様楽しんでいただけたらと考えております。皆様のお越しを両生類たちと共にお待ちしております! なお、工夫を凝らした特別展示を年4回ほど休日に開催していた「企画展」は今年度はお休みです。

**6月28日(土)開催予定!両生研学生企画の催しを行います!**

両生研に所属する学生さんたちが企画したイベントを開催する予定です。両生類研究センターならではの企画を計画しておりますので、ぜひお越しください。内容の詳細や別日程が決まり次第、HPで周知いたします。

予約不要でご入場いただけます。  
\*学生企画については、  
予約の有無が決まりたいHPで発表いたします。  
8月以降も週末開放日を予定しています。  
決まり次第、HP・チラシで宣伝いたします!



両生類研究センター  
へのアクセス



両生類研究センター  
ホームページ

お問い合わせ先: [frogjimu\(a\)hiroshima-u.ac.jp](mailto:frogjimu(a)hiroshima-u.ac.jp)

\* (a)を@に変更してメールをお送りください。





令和 7 年 5 月 27 日

**同窓会有志が現役トップアスリートの競技活動を支援！**  
～ 寄付目録贈呈式を執り行います ～

広島大学の同窓会組織「広島大学・千田塾（せんだじゅく）」の有志が、男子 400 メートルリレー等の陸上競技で活動中の山本 匠真（やまもと・しょうま）さん（大学院先進理工系科学研究科博士課程前期 1 年）への支援を目的に寄付をされます。同窓会など学外から大学を通じて学生個人への寄付は本件が初めてとなります。

広島大学・千田塾は、2013 年 7 月に創立され、現在、株式会社バルコムの山坂哲郎代表取締役（1977 年教育学部卒）を会長に、会員数は約 1,000 人、学部を越えた同窓会組織です。同窓生間のビジネス交流、在学生等への就職支援などの活動を通じ、地域社会へ貢献されています。会員のお一人、深山英樹さん（前広島商工会議所会頭、元広島ガス株会長、1964 年政経学部経済学科卒）を中心に、趣旨に賛同された有志により今回、寄付が実現しました。

山本匠真さんは、2024 年 5 月にバハマで開かれたナッソー2024 世界リレーの男子 4×100 メートルリレー決勝に第一走者として力走され、日本の 4 位入賞に貢献されました。その後、日本代表に選出されましたが、同年 8 月のパリ五輪での出走は叶いませんでした。現在、大学院で半導体デバイスとその作成プロセス等の研究に励んでいる”二刀流”のアスリートです。

○現所属：広島大学大学院先進理工系科学研究科博士課程前期  
先進理工系科学専攻量子物質科学プログラム)



山本匠真さん

【お問い合わせ先】

広報室 西本

Tel : 082-424-3701

E-mail : koho@office.hiroshima-u.ac.jp